

自宅で簡単

郵送による検査項目

お申込み
×切

11月30日(月)

1 糖尿病リスク検査(尿)



腎臓で処理されているはずの「蛋白」が尿に出ているか・腎臓から「糖分」が出ているか・腎症を早く見つけることができる成分「尿アルブミン」の有無を調べて糖尿病のリスクを検査します。

自己負担1,000円

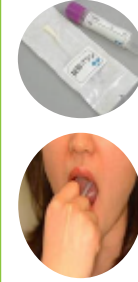
2 前立腺がん検査



少量の血液から**前立腺特異抗体(PSA)**を測定し、前立腺がんの可能性をチェックします。早期の前立腺がんでもPSAは上昇するので、定期的に測定すると早期発見が可能です。

自己負担500円

3 歯周病リスク検査



歯肉溝(歯周ポケット)中の炎症成分(ラクトフェリン)と血液成分(α 1アンチトリプシン)を検査して、歯周疾患のリスクを調べる検査です。

自己負担500円

4 肺がん検査



痰を3日間連続で採取し、肺がんの可能性をチェックします。採取した痰にがん細胞が含まれていないか顕微鏡で調べます。

自己負担1,000円

5 膀胱がん検査



自宅で採尿し、その検体を郵送することで、膀胱がんのリスクを調べることができる検査です。

自己負担1,000円

6 胃がんリスク(ペプシノゲン)検査



少量の血液からペプシノゲンのIとIIを測定し、胃粘膜の萎縮性変化を検査することで胃がんや胃炎の可能性をチェックします。バリウムを飲んだり食事制限をする必要もありません。

自己負担1,000円

7 ピロリ菌検査(尿)



ヘリコバクター・ピロリ菌に感染すると、胃酸で胃の粘膜が傷つき、胃炎や胃潰瘍、十二指腸潰瘍を引き起こし、場合によっては胃がんまで進行するといわれています。

自己負担1,000円

8 胃がんABC分類検査



ピロリ菌に対する抗体と胃の炎症や萎縮の度合いを反映するペプシノゲンを測定し、その組み合わせから胃がん発生リスクA群～D群に分類し評価する検査です。

自己負担3,500円

9 がんリスクチェッカー 男性向け



(一項目のみ)

男性特有の前立腺がんに加え、食道、大腸などのリスクをチェックします。がんリスクの指標の一つとしてご利用ください。

自己負担5,500円

10 がんリスクチェッカー 女性向け



(一項目のみ)

女性に多い乳がんに加え、食道、大腸がんなどのリスクをチェックします。がんリスクの指標の一つとしてご利用ください。

自己負担5,500円

11 唾液でできる男性更年期検査キット



男性ホルモン(テストステロン)を測る検査です。テストステロン検査は、性欲の低下や筋力の低下、集中力の低下を感じる方におすすめです。

自己負担2,000円

12 唾液でできる女性更年期検査キット



女性ホルモン(エストラジオール)を測る検査です。年齢とともに下がることで、女性更年期症状や動脈硬化の原因となることが知られています。

自己負担2,000円